

2月18日(木) 国立国会図書館関西館(京都府相楽郡精華町)

フォーラム「レファ協の10年：これまでとこれから」開催

10周年を迎えたレファ協の過去・現在・未来について議論します。

国立国会図書館は、全国の図書館に寄せられた質問と回答の記録など、調べ物に役立つ情報を収録した「レファレンス協同データベース」(レファ協)を運営・公開しています。今年度、レファ協は本格事業化から10周年を迎えました。この節目にあたり、「レファ協の10年：これまでとこれから」をテーマにフォーラムを開催します。

フォーラムでは、月刊誌に連載中の漫画『夜明けの図書館』でレファ協を取り上げてくださった、漫画家・イラストレーターの埜納タオ氏に基調講演をいただきます。また、事業立ち上げ時に尽力いただいた方々を含む、さまざまな機関の方をお招きして、レファ協の過去と現在、さらに未来について語り合ってください。



昨年度のフォーラムの様子



国立国会図書館関西館

日 時：平成28年2月18日(木) 14:00~17:15

会 場：国立国会図書館 関西館大会議室 (京都府相楽郡精華町精華台8-1-3)

参加費：無料

参加対象：図書館員、図書館情報学専攻の教員及び学生その他レファレンス協同データベース事業に関心をお持ちの方(一般の方のご参加も歓迎いたします。)

参加申込：レファレンス協同データベース事業ウェブサイトにて開催要項をご確認の上、申込フォームからお申込みください

http://crd.ndl.go.jp/jp/library/forum_12.html

申込締切：平成28年2月10日(水) ※定員(200名)になり次第締め切ります。

お問合せ先

国立国会図書館 関西館 図書館協力課 協力ネットワーク係

Tel：0774-98-1475(直通) / Fax：0774-94-9117 / E-Mail：info-crd@ndl.go.jp

プログラム

■ 基調講演 「『夜明けの図書館』とレファ協」 (14:05~15:05)

漫画家・イラストレーター 埜納 タオ (ののう たお) 氏

- ・1994年に講談社 mimi&kiss 新人漫画賞入選でデビュー。
- ・図書館のレファレンス・サービスをテーマにした漫画『夜明けの図書館』を月刊誌「JOUR すてきな主婦たち」(双葉社)にてシリーズ連載中。1~3巻以下続刊。他に漫画『華物語』『百花日和』(講談社)。

■ レファレンス協同データベース事業報告 (15:15~15:30)

国立国会図書館 関西館 図書館協力課から、平成27年度のレファ協事業について報告します。

■ パネルディスカッション

「レファ協の10年：これまでとこれから」(15:30~17:10)

さまざまな立場でレファ協事業に関わってきたパネリストからの報告を受けて、レファ協のこれまでの歩みを振り返るとともに、これからのビジョンについてフロアも交えて議論します。

【パネリスト】

- ・大阪府男女共同参画推進財団統括ディレクター 木下 みゆき 氏
- ・千葉経済大学短期大学部教授 齊藤 誠一 氏
- ・福井県立こども歴史文化館主査 宮川 陽子 氏
- ・国立国会図書館関西館主任司書 兼松 芳之

【コーディネーター】

- ・青山学院大学教育人間科学部教授 小田 光宏 氏

